

H28年度千葉県スキー・スノーボード技術選手権大会
全日本スキー・スノーボード技術選手権 千葉県選手選考会
千葉県スキー技術クラブ対抗戦
競技規則

◎ 競技規則を次の通り定める。

1. 出場者は必ずスキー障害保険に加入していること。
2. ビブは、必ず着用すること。（練習中のビブ着用もご協力をお願いします。）
3. 安全面を考慮し、競技中は、ヘルメットの着用を義務付けますので、ご協力をお願いします。
4. 競技斜面設定後のインスペクションはコース外から行ない、コース内への立ち入りは出来ない。但し、大会本部の指示により必要と認めた場合は、コース内へ立ち入ることが出来る。その場合は横滑りにて行なう。
5. 競技者は種目別スタート地点に集合し、スタート審判のコールを受け応答しなければならない。
6. 競技者はスタート審判の合図により出発しなければならない。直ちに出发しない場合は該当種目は棄権とする。
7. 競技各種目については設定された条件や状況を判断して、適切な技術によってターンの大きさやスピードの調節を行なう。
8. 競技コースの終点には斜面の両サイドに2本ずつ旗が立ち、その旗を結ぶ線上を通過した後に示された停止エリア内で終了する。
9. ゴール審判は、選手の停止位置を確認し、停止内容に著しい違反があった場合は各審判員に指示し改めて減点を通告する。
10. 悪天候により、競技が中止になった場合は、前日又は、終了した競技のみで順位を決定する。競技途中の種目は、無効とする。
11. 抗議は予選成績発表後、30分以内とする。
12. 同点の場合は、規定により順位を決定する。
①決勝の上位者 ②予選総合点の上位者 ③決勝小回り不整地種目の上位者
④決勝フリー種目の上位者
13. 本大会は、千葉県スキー/スノーボード技術選手権大会と全日本スキー/スノーボード技術選手権大会の選考会を兼ねており、全日本スキー/スノーボード技術選手権大会の選考に当たっては、県の選考規定等に基づき、今回の成績を参考にして選出する。
14. オープン参加選手は採点・順位付けのみとし、表彰はしないものとする。
15. 本大会の競技役員・審判長は、審判員を兼ねていますので、ご了承願います。

以上

千葉県スキー連盟